

この新聞では、地域の情報、季節の話題、そして弊社の取り組みなどを紹介していきます。

## 8色機を導入しました

さて、前号でも紹介しました、B2サイズの8色機Jp-32(アキヤマインターナショナル株式会社製 両面枚葉オフセット印刷機)の導入が4月4日より始まり、機械の据付、点検、調整、そしてメーカーによるオペレーター研修も無事終了し、4月13日より本格稼動に入っております。アキヤマ社製の印刷機の導入は2台目ということもあり、短期間で立ち上げに成功しました。

これで当社のカラー印刷機は4台稼動することになり、短納期や大小様々なロットの商品など、多様化するお客さまのニーズに今まで以上にお応えすることが可能になります。

どうぞよろしくお願いいたします。

機械課 大城・加茂



## 梅雨空の下で 地域清掃活動を実施しました

エコアクション21事務局

5月30日(土)の午前10時から初めてとなる地域清掃活動を実施しました。

弊社はエコアクション21の活動方針に基づき、環境に配慮した社内清掃活動は進めていますが、まだ、社外に対しては着手していませんでした。そこで、まずは「自分たちの周辺地域は自分たちの手できれい(にしよう)」と地域貢献活動の一環として、この活動計画を実施しました。

今回は、会社構内を含め会社周辺地域を3ブロックに分け、合計約30名余が参加し実施しました。小雨により、天気の心配もありましたが、約1時間の活動の中で、道路脇や側溝のゴミを熱心に集める姿が見られ、みんなで一所懸命、きれいな地域環境づくりに取り組んでいました。なお、今後は年1~2回の実施を予定しています。

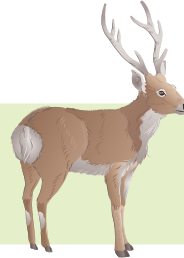


## はままつ 歴史散歩 根堅遺跡と浜北人

根堅遺跡は元は石灰岩の採石場でしたが、ここから人骨や獣骨が見つかりました。人骨は今から約14,000年前と18,000年前の2つの層から発見され、『浜北人』と命名されました。本州で唯一、旧石器時代の人骨と確認されている貴重な資料です。上層の化石人骨は1固体分で20歳代の女性と考えられ、身長は143cmと推測されます。人骨の実物は東京大学総合研究博物館に保管されています。複製品は浜松市浜北文化センターの歴史資料館に展示されています。

### 根堅遺跡から出土した動物の化石

トラ・ヒョウ・クズウアナグマ・ニホンジカ・ユキウサギ・  
キクガシラコウモリ・サル・モグラ・ヒミズ・ホホヒゲコウモリ・  
イシガメ・ヒキガエル



## ECOLOGY

今回は、「ごみの分別」について取り上げていきます。ご家庭でも最近では当たり前になってきた「ごみの分別」。弊社には分別されたごみ箱の種類が7つあります。参考までにご紹介します。限られた資源を有効的に再利用してもらうために、全社員で分別をしっかりとこなっています。(次回は、「再生紙の標準使用」についてです)

- 再生可** 白紙、印画紙、淡色の色上質紙、シュレッターをかけた紙など
- 再生不可** クラフト封筒、色上質黄色系(クリーム・レモン・まぶき、オレンジなど)、新聞紙など
- 燃えるごみ** 一般的な家庭ごみとして処理できるもの
- ビニール** (ラップ・シール・発泡スチロール・プラスチック) など
- ワンプ** ワンプ(包装用紙)
- ダンボール** ダンボール
- リサイクルBOX** ウエスなど上記の分類と異なるもの

エコに関する情報満載!「エコ通信 おしえて エコもりくん! Vol.2」を6月下旬に発行します。詳しくは、弊社ホームページにてご覧ください。

エコアクション21事務局



暑～い夏を快適に過ごす  
「名入りうちわ&オリジナルTシャツ」  
取り扱っております。詳しくは弊社営業課まで



編集担当/小出・松嶋・水口・横田

### \*リレーエッセイ

制作・製版課の荒木です。  
印刷に使う版(刷版)を作る  
仕事をしています。

刷版は樹脂凸版(伝票、  
封筒などに)、紙版(小ロッ  
トの冊子などに)、PS版(パ  
ンフレットなどのカラー印刷全般)の3種類をサイズや  
枚数、色数に応じて使い分けています。

弊社は「総合印刷」を掲げているので、取り扱う印  
刷物の種類は大変多いと思います。例えるとすれば「フ  
ァミレスの厨房」(笑)。それが私の職場です。

次回は 制作・製版課 野本 です。



## 印刷 知識

### 直江兼続と銅活版印刷

今、NHK大河ドラマで放送されてる「天地人」の主人公で  
読書家の直江兼続について印刷に関連するこんな話があり  
ます。

兼続は古典の筆写や本の収集を趣味にしていたそうです。  
漢文の読解力も相当のもので、朝鮮出兵の際、主君上杉景  
勝とともに朝鮮半島へ渡った時、朝鮮の高い技術によって印  
刷された本に出会い、その技術を日本に持ち帰りました。の  
ちに「文選」という古くから伝わる本を復刻する際に「銅活版  
印刷」という新しい技術を日本で初めて用いました。ちなみ  
にこの「文選」は現在、米沢市立米沢図書館に所蔵されてい  
ます。